

## 2021年2月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年10月15日

上場会社名 株式会社 ミスターマックス・ホールディングス

上場取引所 東 福

コード番号 8203 URL <https://www.mrmax.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 平野 能章

問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員経営戦略部門管掌 (氏名) 石井 宏和

TEL 092-623-1111

四半期報告書提出予定日 2020年10月15日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 2021年2月期第2四半期の連結業績(2020年3月1日～2020年8月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年2月期第2四半期	68,562	12.8	3,694	170.8	3,641	192.4	2,141	170.5
2020年2月期第2四半期	60,793	0.6	1,364	8.6	1,245	13.8	791	44.8

(注) 包括利益 2021年2月期第2四半期 2,179百万円 (192.3%) 2020年2月期第2四半期 745百万円 (49.1%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年2月期第2四半期	64.50	
2020年2月期第2四半期	23.85	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年2月期第2四半期	86,119	26,408	30.7
2020年2月期	83,604	24,694	29.5

(参考) 自己資本 2021年2月期第2四半期 26,408百万円 2020年2月期 24,694百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年2月期		0.00		14.00	14.00
2021年2月期		0.00			
2021年2月期(予想)				15.00	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2021年2月期の連結業績予想(2020年3月1日～2021年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	128,737	5.2	4,841	97.5	4,694	109.7	2,860	116.3	86.16

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年2月期2Q	39,611,134 株	2020年2月期	39,611,134 株
期末自己株式数	2021年2月期2Q	6,416,774 株	2020年2月期	6,416,278 株
期中平均株式数(四半期累計)	2021年2月期2Q	33,194,638 株	2020年2月期2Q	33,195,655 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用に当たっての注意事項については、添付書類の2ページをご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(追加情報)	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における我が国の経済は、新型コロナウイルス感染症の世界的な流行の影響を受け、企業活動の制限や個人消費の落ち込みや変化が起こるなど、景気は厳しい局面が続きました。今後の見通しについてもなお不透明な状況が続くと想定されます。

このような状況下で、当社グループでは普段の暮らしを支える生活必需品を販売する総合ディスカウントストアとして、お客様と従業員の安全を考慮し感染症拡大防止策を徹底し、営業を継続してまいりました。また、感染症予防を目的とした新しい生活様式の浸透により需要が高まった衛生用品や巣籠り消費関連商品の供給に努めました。

その結果、既存店売上高の前年同期比は113.6%、客数は104.2%となりました。

商品部門別には、エアコンやテレビなどの大型家電が特に好調だったほか、キッチン用品やインテリア、酒や日配品など、自宅で過ごす機会が増えたことによる巣籠り消費関連の商品が大きく伸びました。

店舗展開につきましては、入居するショッピングセンターの閉鎖に伴い2020年8月に広島県のリム・ふくやま店を閉店したことにより店舗数は56店舗となりました。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間の営業収益（売上高＋不動産賃貸収入＋その他の営業収入）は685億62百万円（前年同期比12.8%増）となりました。

経費面では、売上増加による人件費増加や、キャッシュレス決済比率上昇による販売手数料の増加などがあったものの、お客様の集中を避けるための販促の見直しや、ウェブ会議の活用や消耗品削減などの様々なコスト削減を実行したことで、販売費および一般管理費は、前年並みの137億76百万円（前年同期比1.0%増）にコントロールすることが出来ました。

これらの結果、営業利益は36億94百万円（前年同期比170.8%増）、経常利益は36億41百万円（前年同期比192.4%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は21億41百万円（前年同期比170.5%増）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (総資産)

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ25億15百万円増加し、861億19百万円となりました。これは主として、現預金の増加30億41百万円などによるものであります。

#### (負債)

負債は、前連結会計年度末に比べ8億円増加し、597億10百万円となりました。これは主として、未払法人税等の増加9億24百万円などによるものであります。

#### (純資産)

純資産は、前連結会計年度末に比べ17億14百万円増加し、264億8百万円となりました。これは主として、利益剰余金の増加16億76百万円などによるものであります。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年2月期の連結業績予想につきましては、2020年10月8日公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」から修正はございません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年2月29日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年8月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,540	5,581
売掛金	3,314	3,648
商品	8,928	9,165
貯蔵品	45	43
その他	1,694	1,580
流動資産合計	16,522	20,020
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	15,696	14,886
土地	31,093	31,093
その他（純額）	5,433	5,144
有形固定資産合計	52,222	51,124
無形固定資産	917	831
投資その他の資産		
その他	13,941	14,142
投資その他の資産合計	13,941	14,142
固定資産合計	67,081	66,098
資産合計	83,604	86,119

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年2月29日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年8月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	7,118	9,983
電子記録債務	7,016	7,396
短期借入金	900	-
1年内返済予定の長期借入金	8,183	7,849
未払法人税等	307	1,232
資産除去債務	6	6
賞与引当金	550	725
その他	5,322	4,696
流動負債合計	29,403	31,889
固定負債		
長期借入金	19,488	18,232
退職給付に係る負債	1,044	1,067
資産除去債務	1,120	1,130
その他	7,852	7,391
固定負債合計	29,506	27,821
負債合計	58,910	59,710
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	10,229	10,229
資本剰余金	7,980	7,980
利益剰余金	9,178	10,854
自己株式	△2,601	△2,602
株主資本合計	24,787	26,463
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△6	25
退職給付に係る調整累計額	△86	△79
その他の包括利益累計額合計	△93	△54
純資産合計	24,694	26,408
負債純資産合計	83,604	86,119

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年3月1日 至 2019年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年3月1日 至 2020年8月31日)
売上高	58,348	66,055
売上原価	45,789	51,091
売上総利益	12,559	14,964
営業収入		
不動産賃貸収入	1,915	1,958
その他の営業収入	528	548
営業収入合計	2,444	2,506
営業総利益	15,003	17,471
販売費及び一般管理費		
販売費	3,013	2,993
一般管理費	10,625	10,782
販売費及び一般管理費合計	13,639	13,776
営業利益	1,364	3,694
営業外収益		
受取利息	21	20
その他	32	49
営業外収益合計	53	70
営業外費用		
支払利息	116	109
店舗閉鎖関連費用	43	-
その他	12	12
営業外費用合計	172	122
経常利益	1,245	3,641
特別利益		
補助金収入	5	-
受取保険金	-	21
特別利益合計	5	21
特別損失		
災害による損失	-	20
固定資産除却損	46	18
減損損失	-	263
投資有価証券評価損	28	-
特別損失合計	74	302
税金等調整前四半期純利益	1,177	3,361
法人税、住民税及び事業税	311	1,167
法人税等調整額	73	52
法人税等合計	385	1,220
四半期純利益	791	2,141
親会社株主に帰属する四半期純利益	791	2,141

(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年3月1日 至 2019年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年3月1日 至 2020年8月31日)
四半期純利益	791	2,141
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△48	31
繰延ヘッジ損益	△3	-
退職給付に係る調整額	6	7
その他の包括利益合計	△45	38
四半期包括利益	745	2,179
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	745	2,179
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(合弁会社設立に関する契約)

当社は、2020年6月11日開催の取締役会において、Hailu(Hangzhou) Network Technology Co.,Ltdおよび株式会社ハイライズとの合弁設立契約を締結し、中国に合弁会社(子会社)を設立することを決議し、2020年7月2日付で合弁設立契約を締結致しました。

1. 合弁会社設立の目的

当社グループは、「世界中のお客様の普段の暮らしをより豊かに、より便利に、より楽しく」を経営理念とし、日常の暮らしの商品を毎日安く提供する総合ディスカウントストアの日本での小売事業を主軸に事業展開しております。

当社グループは、海外における事業展開を今後の重要な成長戦略のひとつとして捉えており、その中でも約14億人の人口を数え、ネット普及率が60%を超える中国のEC市場は持続的な成長余地が予測されます。前期より、越境ECを通じた中国での販売実験を行っていましたが、この度、本格的に事業を開始するにあたり、中国国内におけるEC事業の拠点として、合弁会社を設立することといたしました。

当社グループが持つ日本で培った商品開発および商品供給ノウハウと、Hailu(Hangzhou) Network Technology Co.,Ltdおよび株式会社ハイライズのもつ中国での販売・マーケティング機能を融合させることで、中国国内における生活必需品販売のマーケットを獲得し、当社グループの企業価値向上を目指してまいります。

2. 合弁会社の概要

(1) 名称	上海最高先生商貿有限公司
(2) 所在地	中華人民共和国 上海市
(3) 代表者の役職・氏名	董事長 平野 能章
(4) 事業内容	中国国内のインターネット通信販売等
(5) 資本金	8,000,000人民元
(6) 設立年月日	2020年8月21日
(7) 決算期	12月
(8) 出資比率	株式会社ミスターマックス・ホールディングス 60% Hailu(Hangzhou) Network Technology Co.,Ltd 25% 株式会社ハイライズ 15%

3. 合弁相手の概要

(1) 名称	Hailu(Hangzhou) Network Technology Co.,Ltd
(2) 所在地	中華人民共和国 浙江省杭州市
(3) 代表者の役職・氏名	董事長 陳海波
(4) 事業内容	インターネット上の広告及び通信販売業務の企画、制作、運営及びコンサルティング業務等。
(5) 資本金	1,000,000人民元
(6) 設立年月日	2018年7月20日
(7) 大株主及び持株比率	陳海波 100%
(8) 上場会社と当該会社との間の関係	資本関係、人的関係、取引関係及び関連当事者への該当状況において、該当事項はありません。

(1) 名称	株式会社ハイライズ
(2) 所在地	東京都渋谷区道玄坂1-18-3プレミア道玄坂ビル7階
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役 陳海波
(4) 事業内容	インターネット通信販売業務のシステム開発、運用、保守。インターネット上の広告及び通信販売業務の企画、制作、運営及びコンサルティング業務等。
(5) 資本金	14百万円
(6) 設立年月日	2016年9月16日
(7) 大株主及び持株比率	株式会社ユーシーエル 69.7%
(8) 上場会社と当該会社との関係	資本関係、人的関係、取引関係及び関連当事者への該当状況において、該当事項はありません。

4. 日程

(1) 契約締結日	2020年7月2日
(2) 設立年月日	2020年8月21日
(3) 営業開始日	2020年10月（予定）